

## 外務省海外安全情報（危険情報：抜粋）

### ベリーズへの渡航を予定される皆様へ

発出日：2024年8月9日発出（内容の更新）

ベリーズシティ	〔レベル1〕 「十分注意してください。」（継続）
---------	-----------------------------

#### 【ポイント】

- ベリーズでは、銃器を使った犯罪が断続的に発生しており、特にベリーズシティ市内南部地域においてギャング組織関連の犯罪が頻発していることから十分注意してください

#### 【概況】

- (1) ベリーズでは、銃器を使った犯罪が断続的に発生しており、特にベリーズシティにおいて頻発しています。特に同市南部の一部地域ではギャング組織同士の抗争と思われる銃撃事件や殺人事件が頻発し、一般市民や未成年者が巻き込まれるなどのケースもあります。同地域の治安悪化を受け、治安当局は断続的に非常事態宣言を発令しています。しかし、これまで同宣言が解除されると再び犯罪が増加するなど、依然として治安の改善はみられません。
- (2) ベリーズにおける2023年の殺人事件の発生件数は87件を記録し、人口10万人あたりの殺人による死者数は約22人に上り、これはラテンアメリカ・カリブ海諸国中9番目に高く、日本の数値に比べても高い数値となっています。殺人事件及び強盗事件等の主要犯罪の約半数がベリーズシティ市内で発生しており、ベリーズシティの治安悪化は常態化しています。2022年と比較すると2023年の殺人事件は減少しましたが、依然としてギャング組織間の抗争は続いており、強盗や侵入窃盗事件等は増加傾向にあり、主要犯罪発生件数は前年に比べ52件増加しました。
- (3) 2019年2月7日には、ベリーズシティ市内北部で日本人が強盗被害に遭い、拳銃で殺害される事件が発生するなど、従来比較的安全とされてきた地域においても十分注意が必要です。  
テロはどこでも起こり得ること、日本人も標的となり得ることを十分に認識し、テロに巻き込まれることがないよう、「たびレジ」、海外安全ホームページ、報道等により最新の治安情報の入手に努め、状況に応じて適切かつ十分な安全対策を講じるよう心掛けてください。  
また、テロや誘拐に関する情報については、テロ・誘拐情勢  
([https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcterror\\_288.html](https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcterror_288.html)) も参照してください。

※外務省海外安全情報（危険情報）の詳細につきましては、

外務省海外安全ホームページ： <http://www.anzen.mofa.go.jp>  
<http://m.anzen.mofa.go.jp/mbtop.asp>（携帯版）にてご確認ください

または、

外務省領事サービスセンター 電話：（外務省代表）03-3580-3311（内線）2902, 2903  
外務省領事局海外邦人安全課（テロ・誘拐関連を除く） 電話：（代表）03-3580-3311（内線）2306  
外務省領事局邦人テロ対策室（テロ・誘拐関連） 電話：（代表）03-3580-3311（内線）3047  
までお問い合わせください。

弊社では海外安全情報が発出された場合、原則として〔レベル1〕「十分注意して下さい」までの地域、国についてツアーを実施しており、ツアー実施にあたりましては、現地情報を十分把握し、安全で円滑な日程となる様配慮して運行管理を行っております。